

自己評価シート:小学校第6学年【比とその利用】の学習内容

これは、学習した単元【比とその利用】の理解度を自分で評価でき、理解度に合わせて取り組み方を選び、学習内容が今よりもっとわかるようになるためのプリントです。
教科書を読んだり、問題を解いたりして自己評価する内容を一つずつ【ホップ】→【ステップ】の順に進め、学習内容の理解度を自分で評価し、チェック問題に取り組みましょう。学習内容でわからないことがあれば、教科書を読み直したり、家族や友達、先生に聞いたりして、学習内容がわかったかどうかを確かめましょう。全ての内容の自己評価とチェック問題が終わったら【ジャンプ】に進み、学習内容が今よりもっとわかるようになるために取り組んでいきましょう。

【ホップ：自己評価をしよう】

- ①教科書を読もう
- ②教科書の問題を解こう
- ③答えや解き方を確かめよう
- ④自己評価をしよう

【自己評価の目安】

- A :わかった
- B :少しわからないところがあった
- C :わからないところが多かった

【ステップ：チェック問題を解こう】

- ・自己評価A、B→チェック問題を解こう
- ・自己評価C →友達や家族、先生に聞いたり、ポイントをまとめてからチェック問題を解こう

【ジャンプ：今よりもっとわかるように取り組もう】

- チェック問題が全て終わったら、次のどちらかに進もう
- ・チャレンジ問題
- ・もう一度確かめてからチャレンジ問題

【比とその利用】

【学習内容】比の意味や表し方、等しい比の意味が分かり、二つの数量の関係を比で表したり、等しい比をつくったりできるようになる。
この学習では、【比(:)】、【比の値】という【算数用語や記号】が大切です。

	☆教科書を読んだり、問題を解いたりして自己評価する内容	【ホップ】			【ステップ】	【ジャンプ】
		啓林館 ページ	東京書籍 ページ	自己評価 (理解度)	チェック問題	チャレンジ問題
↓	・比の意味と比を使った割合の表し方を理解すること	112~113	77~78	A B C	① ② ③ ④ ⑤	★佐賀県教育センター 小学校算数学習プリント 小学六年【比とその利用】 ★学習している教科書会社の学習プリント 【啓林館】自己評価テスト 【東京書籍】うてためシート
↓	・等しい比の意味や、比の値の意味を理解すること	114~115	79~81	A B C		
↓	・等しい比の意味や性質を基に、比を簡単にすること	116~117	82	A B C		
↓	・いろいろな方法で小数の比や分数の比を簡単な整数の比にすること	118	83	A B C		
↓	・比を使った割合の問題 比を基にして、一方の量からもう一方の量を求めること	120	84	A B C		
↓	・全体を決まった比に分ける問題 ある量をきまった比に分けたときのそれぞれの量を求めること	121	85	A B C		

A、B、Cのいずれかを
○でかこみましょう。

正解であれば、番号
に色をぬりましょう。

【チェック問題】①等しい比の意味や、比の値の意味を理解すること

H28_12月_6年・・・95.8%

にあてはまる数を書きましょう。

$$16 : 28 = 4 : \text{}$$

H29_12月_6年・・・87.8%

6 : 8 と等しい比を、次のアからエまでの中からすべて選んで、その記号を書きましょう。

ア 3 : 5

イ 12 : 14

ウ 3 : 4

エ 12 : 16

【チェック問題】②等しい比の意味や性質を基に、比を簡単にする事

H26_12月_6年・・・85.9%

次の比を簡単にして、その比をかきましょう。

24 : 36

【チェック問題】③いろいろな方法で小数の比や分数の比を簡単な整数の比にする事

R1_12月_6年・・・32.4%

2 : 5 と等しい比を、次のアからエまでの中からすべて選んで、その記号を書きましょう。

ア 6 : 15

イ 1.2 : 2.5

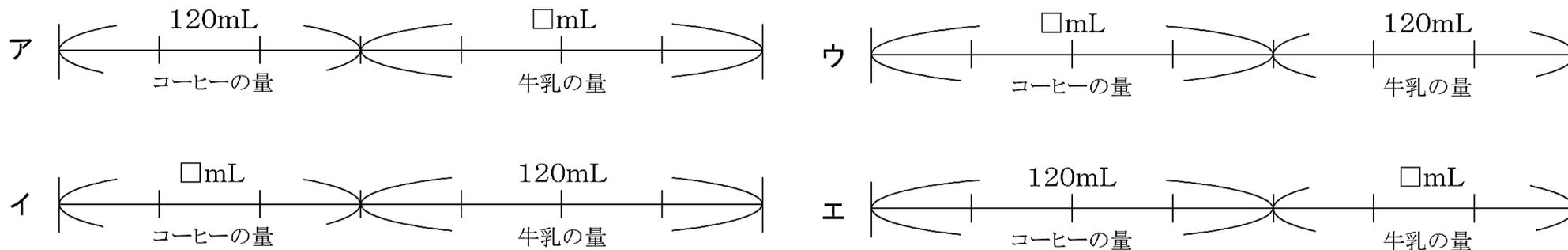
ウ $\frac{1}{2} : \frac{1}{5}$

エ 3 : 7.5

【チェック問題】④比を使った割合の問題（比を基にして、一方の量からもう一方の量を求めること）

R1_12月_6年・・・60.4%

コーヒー牛乳を作るのに、コーヒーと牛乳の比が3：4になるように混ぜます。牛乳を120mL入れるときのコーヒーの量を□mLとしたとき、コーヒーと牛乳の量の関係を正しく表している図を、次のアからエまでの中から1つ選んで、その記号を書きましょう。また、そのときのコーヒーの量を答えましょう。



【チェック問題】⑤全体を決まった比に分ける問題（ある量をきまった比に分けたときのそれぞれの量を求めること）

H31_4月_中1・・・52.0%

トマトケチャップとマヨネーズを3：2の割合で混ぜて、ソースを作ります。60gのソースを作るためには、トマトケチャップは何g必要ですか。答えを書きなさい。

小学校第6学年【比とその利用】のチェック問題【解答】

①7

ウ、エ

②2:3

③ア、エ

④イ

⑤36g